

通事 共行

◎10月16日(日) コミュニティ体育祭

中 丸

- ◎4月 感動桜園きたもとウォーク
- ◎4月 総会
- ◎5月 グラウンドゴルフ大会
- ◎5月 花いっぱい運動
- ◎7月 七夕まつり
- ◎9月 普通救命講習会

西 部

- ◎4月16日(出) 総会
- ◎5月21日(出) 地蔵坊グラウンドゴルフ大会
- ◎6月5日(出) ファミリーバドミントン大会
- ◎6月12日(出) 夏の植栽
- ◎7月2日(出) 七夕まつり
- ◎10月22日(出) みんな歩こう会
- ◎10月30日(出) 秋の植栽

南 部

- ◎4月17日(出) 総会
- ◎5月15日(出) 総会
- ◎第22回南部ハイク&パーベキュー
- ◎5月22日(出) 花いっぱい運動
- ◎6月5日(出) 第30回ソフトボール大会
- ◎6月26日(出) コミュニティ委員親睦旅行
- ◎7月3日(出) 花いっぱい運動
- ◎9月10日(出) 11日(出) 第30回南部公民館コミュニティまつり
- ◎10月23日(出) 花いっぱい運動

東 地 域

- ◎4月16日(出) 総会
- ◎5月7日(出) 第19回親子等ふれあいグラウンドゴルフ大会
- ◎6月 花の植栽・緑のカーテン
- ◎6月 ごみ減量研修会
- ◎7月16日(出) 夏休み映画会
- ◎9月17日(出) 第22回東地域・社協共催グラウンドゴルフ大会
- ◎通年毎月2回(木) 東地域体力アップ教室
- ◎通年 テニポン教室

公 団 地 域

- ◎4月 ウォーク大会
- ◎5月 総会
- ◎6月 グラウンドゴルフ
- ◎7月 夏の星座を見に行こう・ラジオ体操・健康体操
- ◎8月 ラジオ体操
- ◎通年 囲碁・将棋

東 間 深 井

- ◎4月9日(出) 総会
- ◎5月21日(出)・22日(出) 東間深井コミュニティまつり
- ◎6月 花いっぱい運動
- ◎6月 防犯研修会
- ◎7月 星まつり
- ◎7月9日(出) 定例グラウンドゴルフ大会

中 央 地 域

- ◎4月16日(出) 総会
- ◎5月8日(出) 第44回グラウンドゴルフ大会
- ◎6月上旬 花の植栽活動
- ◎6月4日(出) 健康体操・ニュースポーツを楽しもう
- ◎7月3日(出) 手打ちそば作り講習会
- ◎7月30日(出) 親子ミニキャンプ
- ◎9月10日(出) 手打ちうどん作り講習会
- ◎10月22日(出) いもほり大会

本 町 西 高 尾

- ◎4月 総会
- ◎5月 クリーンウォーク大会
- ◎5月 石臼体験学習(西小)
- ◎6月 親子グラウンドゴルフ大会
- ◎6月 普通救命講習会
- ◎7月 西小学校清掃
- ◎7月5日(8月) 子ども教室(折り紙・習字・料理)
- ◎8月 北本中学校清掃
- ◎9月 グラウンドゴルフ大会
- ◎9月 交通安全防犯のつどい
- ◎10月 高齢者の生きがい活動
- ◎10月 ふれあい祭り(西小)
- ◎7月 ちびっこ工作教室
- ◎7月 ホタル観賞会
- ◎9月10日(出) 定例グラウンドゴルフ大会
- ◎9月 親子で体験
- ◎9月 健康講座
- ◎10月 ハイキング
- ◎10月 施設めぐり

ふれあい後記

地元デビューについて

私は五〇代半ばまで会社人間で、会社と自宅を往復するだけで、友人と言えば学生時代の友人と、会社の同僚ぐらいでした。そんな時、地元での自治会の役(くじ引き)が回ってきたのです。これが私が地元デビューした最初のきっかけでした。地元デビューしてまず驚いたのが、会社では年寄り扱いされるのが、地元では、若年、若手と周りの人達から持て囃されるのです。これには、私も非常に気分良くしたのを覚えています。

今、世の中では健康寿命という言葉が世間を賑わせていますが、この健康寿命を延ばすのに一番の近道が、この地元デビューではないかと実感しています。

南部コミュニティ

会長 鈴木寛二

広報委員会

- 委員長 岡野輝男
- 副委員長 高橋博
- 書記 山岸栄治

きたもと コミュニティ

第3号



一般社団法人
北本市コミュニティ協議会
(発行日) 平成28年(2016)3月1日
(発行) 一般社団法人
北本市コミュニティ協議会
TEL 048-592-7700



「地縁」と「知縁」

北本市コミュニティ協議会 会長 牛山 武彦

地域コミュニティの活動は、大きく分けて地縁と知縁による人と人との結びつきによりコミュニティが形成され、住民相互の信頼関係と協力の関係のネットワークが広がっていきます。

8圏域のコミュニティ委員会が中心となって実施される体育祭や宵まつり、地域の特性を活かした色々な催物は、自治会、子ども会、老人会、近隣住民同士の地縁で結ばれたコミュニティ活動と言えます。伝統行事の伝承と、住民相互の助け合いの精神がスポーツ、芸能文化、祭り等に関わりながら、育まれていきます。

一方、知縁によるコミュニティは、共通の趣味や志、価値観、問題意識を共有し関心を持ったメンバーが集まり行動することによって形成されています。各公民館を活動の拠点として実施しているサークル活動や、各種講座、教室等の生涯学習は知縁によって結ばれたコミュニティ活動と言えます。世代を超えてより多くの人達が公民館を利用することによって、多様な人と人とのつながりが形成され、地域の活性化が図られていくものと思われれます。

少子高齢化の進展に伴い、地域の活力の源である人口の減少は地域コミュニティの機能の低下や連帯意識の希薄化を招くことが危惧され、その対応が今後の重要な課題であります。これらの課題を解決するためには「自分たちの地域は自分たちで創り、自分たちで守る」と言う視点から、住民自らが主体的に参画し、創意と工夫により時代の趨勢とニーズに合った地域づくりへと発想の転換が求められております。

共(ともいき)生



東地域コミュニティ委員会 会長 井戸和美

北本市コミュニティ協議会の初めての研修会を、日上市塙山交流センターで開きました。すべての面で大変有意義な勉強会となりました。これからのコミュニティづくりを更に充実させる為にも、人材の発掘や養成を始め、無限の可能性を引き出す為の情報の収集や伝達の方法など課題は山積しておりますが、北本らしいコミュニティづくりを目指し、少しずつでも皆さんから目の見える形の変化が望まれていると思っております。

今、少子化、高齢化だからこそ、コミュニティがインシアチブを発揮しなければならぬ時と感じています。英知を働かせ、「地域には人材も資源もある。駄目もとで行動をおこす事が大事である。」と言うキーワードを、今一度肝に銘じ、強いリーダーシップを発揮する時であるのではないかと思います。

地域のふれあいをめざして



北本宵まつり

中央地域コミュニティは、健康で明るく住み良い環境作りを目指し、体育祭、コミュニティ祭りなど、一年を通して様々な行事を行っています。

この度は、平成二十七年十一月七日に開催された北本まつり「宵まつり」に参加したねぶたについてご紹介します。

祭り会場の西中央通り沿道には数多くの屋台が並び、日暮れと共に大勢の観客で賑わう中、二十五基の囃子山車やねぶたが

中央地域コミュニティ活動報告

次々と登場しました。我がコミュニティの新作ねぶたは、歌舞伎から「花魁道中」と五条大橋での「弁慶と牛若丸」それを取り囲むように牡丹の絵柄です。当コミュニティ所属の三人のベテラン絵師が、四か月かけて筆と刷毛を巧みに使い分け力強くそして美しく制作しました。そのねぶたと各町会から募った親子や役員など総勢一〇〇人程が、揃いの法被を着て元氣な掛け声をかけながら晴れやかに練り歩きました。ねぶたを引いた親子どもからは、「参加して良かった」「また出たい」という声が聞かれました。「ねぶた」の制作、宵まつりへの参加を通して、世代を超えて沢山の人の出会いが有りました。仲間と協力して作り上げる喜びや、祭りの愉しさが共有できました。

これからも、皆が安心して暮らせるよう、活動を続けていきたいと思えます。

中央地域コミュニティ

副会長 飯郷 正明

一般社団法人北本市コミュニティ協議会 ホームページ開設の概要

1 ホームページ創設の目的

当協議会のホームページは、各公民館等の運営内容や各地域コミュニティ委員会の活動内容をお知らせしていくことにより、広く市民や利用者の皆様に公民館等の運営や地域コミュニティ委員会活動にご理解をいただいでコミュニティの輪を広げていくことを目的としています。

また、これにより公民館等の開かれた運営を行っていくことや、タイムリーな情報提供を行い、より多くの利用が図れるよう活用していくことを目的としています。

2 ホーム画面の構成について

- (1) コミュニティ協議会の概要・法人組織の概要を掲載しています。
- (2) 施設一覧・ここから8館の各公民館等の内容に入っていく設定となっています。
- (3) 地域コミュニティ一覧・ここから8圏域の地域コミュニティ委員会の内容に入っていく設定となっています。
- (4) 公共施設の予約はこちらから・市が管理運営している各公民館等の予約システムに入っていける設定となっています。

3 情報検索が行い易い画面構成の特徴

「コミュニティマップ」を活用して、北本市内の8圏域の地域区分け図と共に各公民館等の設置場所を表示し、そこから目的の施設や地域コミュニティ委員会の情報に入っていく設定となっています。

- ◆ ホームページアドレス <http://kitamoto-community.or.jp/>
・問合せ先 (一社)北本市コミュニティ協議会 事務局 (☎048-592-7700)
- ◆ 開設日 3月1日

西部コミュニティ活動報告

第二十五回西部コミュニティ体育祭が、十月十八日(日)秋晴の下、石戸小学校校庭で二十二地区八ブロックの選手、役員、応援者の皆さんが集まり盛大に行われました。

西部地域では午前中に十種目、午後に七種目という内容で開催しました。昼休みは西中吹奏楽部の演奏とフォークダンスを取り入れて地域の皆さんと交流が楽しめる企画にしています。今年はフォークダンスにたくさんの皆さんが参加し、参加賞が足りなくなる程大盛況でした。

対抗種目のいくつかを紹介いたします。二人三脚、綱引き、長縄とび、むかでリレー、最後にドリブルリレーの順位によって得点を競い、男女全ての合計点により優勝ブロックが決定します。地域最大の行事なので当然のことからして、お年寄りから子どもさんまで



体育祭

参加できる種目を用意しております。少子高齢化の傾向は当地域もそうであり、小学生が少なく大変だという声も聞かれますが、地区によっては小学生全員参加したいので人数ワクは検討してほしい、という声により今年はフリーにして楽しんでもらいました。

最後になりますが諸問題はありますが今後も体育祭が続けられるよう努力していきたいと思えます。

西部コミュニティ

体育部長 岡野 徳寿

